

4月7日：大型株が振るわずベトナム株は下落

金曜日にベトナム株はわずかに下落して終えた。銀行セクターを中心に大型株が振るわなかった。

ホーチミン取引所のVN指数は0.11%安の1,069.71ポイントで取引を終えた。木曜日にも0.92%安となり1,070.91ポイントで引けていた。

159銘柄が上昇したのに対して219銘柄が下落した。

出来高は6.46億株で売買代金は10.8兆ドンだった。

大型株で構成されるVN30指数は変わらずの1,078.88ポイントで引けた。12銘柄が上昇、14銘柄が下落した。

主な下落銘柄は、ペトロベトナムガス（GAS）、ホアファットグループ（HPG）、モバイルワールドインベストメント（MWG）、ビンホームズ（VHM）、ビンググループ（VIC）、ビンコムリテール（VRE）などだった。

多くの銀行銘柄が売られた。CTG、TPB、VCB、VPB、NVB、MBB、TCB、BIDといったティックカーが値下がりした。

アジアコマーシャル銀行（ACB）とサコムバンク（STB）のみが上昇した。

VN指数は1,078-1,080ポイントで押し戻された後に弱い動きとなっているとBIDV証券はコメントした。

外国人投資家の動向をしてみると、両市場で売り越している。VN30指数主導で下落が続くならば、VN指数は今後も下落を続け、1,060-1,065ポイントが次の支持線だろう。今後も投資家は注意が必要だと同社は述べた。

外国人投資家は2,199億ドンを売り越している。KDH、STB、DXGに売りが集中していた。

セクター別では、25セクターの内の23セクターが下落した。

ハノイ取引所のHNX指数は0.08%高の211.60ポイントで取引を終えた。

出来高は 1.03 億株で売買代金は 1.4 兆ドンだった。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。